【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】令和7年4月22日(2025.4.22)

【国際公開番号】WO2024/185092
【出願番号】特願2025-505004(P2025-505004)
【国際特許分類】
B05C 1/08(2006.01)
H01L 21/368(2006.01)
H01L 21/208(2006.01)
B05D 1/26(2006.01)
B05C 9/06(2006.01)
B05C 9/12(2006.01)
B05C 13/02(2006.01)
B05C 5/02(2006.01)
【FI】
B05C 1/08
H01L 21/368 L
H01L 21/208 Z
B05D 1/26 Z
B05C 9/06
B05C 9/12
B05C 13/02
B05C 5/02

【手続補正書】
【提出日】令和6年6月7日(2024.6.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
塗布バーと、基材を搬送する基材搬送部材と、前記塗布バーに塗布液を供給する塗布液供給部材と、を具備する塗布装置であって、前記塗布バーの塗布下流に均一化バーをさらに具備し、前記均一化バーが、前記均一化バーと前記基材との間に前記塗布液がメニスカスを形成する位置に配置され、かつ、前記均一化バーと前記基材との間隔を制御する、均一化バー位置調整部材をさらに具備する塗布装置。
【請求項２】
（削除）
【請求項３】
前記均一化バーが回転しないように配置されている、請求項１に記載の塗布装置。
【請求項４】
塗布バーの位置を制御する、塗布バー位置調整部材をさらに具備する、請求項１または３に記載の塗布装置。
【請求項５】
前記塗布液を複数のノズルから供給する、請求項１または３に記載の塗布装置。
【請求項６】
複数ノズルの開口面が７５度以上１０５度以下にカットされたニードル形状である、請

求項５に記載の塗布装置。
【請求項７】
前記ノズルが取り外し可能である請求項５に記載の塗布装置。
【請求項８】
前記均一化バーに前記塗布液を供給するノズルをさらに具備する、請求項５に記載の塗布装置。
【請求項９】
前記塗布液をスリットダイヘッドから供給を行う、請求項１または３に記載の塗布装置。
【請求項１０】
前記均一化バーが湾曲している、請求項１または３に記載の塗布装置。
【請求項１１】
塗布バーを用いて基材の表面に塗布液と塗布して塗布膜を形成する塗布方法において、塗布バーの塗布下流に均一化バーを配置し、前記塗布バーによって形成された一次的塗布膜から供給される塗布液によって、前記基材と前記均一化バーとの間にメニスカスを形成させ、かつ前記均一化バーと前記基材との間隔を制御しながら、二次的塗布膜を形成させる、塗布方法。
【請求項１２】
前記塗布バーの表面に複数のノズルから塗布液を供給し、前記表面から前記塗布バーと前記基材との間に前記塗布液を供給することで、前記一次的塗布膜を形成させる、請求項１１に記載の塗布方法。
【請求項１３】
前記の複数のノズルの位置を調整して、前記塗布バーと前記、複数のノズルとの距離を検出した後に、前記塗布液の供給を行なう、請求項１２に記載の塗布方法。
【請求項１４】
前記距離の検出を、前記ノズルと前記塗布バーと間の電気抵抗を測定することで行う、請求項１３に記載の塗布方法。
【請求項１５】
前記複数のノズルを、回転、水平移動、または垂直移動が可能な一つの片持ち固定板に設置する、請求項１２に記載の塗布方法。